



▲旧海軍司令部壕を見学する平和大使



上 チビチリガマについて学ぶ平和大使  
下 ひめゆりの塔で石碑に手を合わせる平和大使

## 9月4日 中学生平和大使 沖縄派遣報告会 戦争を風化させない

市役所で、中学生平和大使派遣事業の報告会が開催され、平和大使6人が沖縄で学んだことを発表しました。

平和大使は7/28・29に沖縄県読谷村などを訪問し、平和戦跡ガイドから説明を受けながら、チビチリガマ・シムクガマなどを見学しました。平和大使の土倉悠暉さんは「今ある生活は悲惨な戦争の上にあります。戦争を繰り返さないため、今回学んだことを周りの人たちに伝えて、戦争について風化させないようにしていきたい」と話しました。

## 8月28日 大府子ども歌舞伎 立派な演技で観客を魅了

アローブで、大府子ども歌舞伎が上演され、約200人の観客を前に小・中学生13人が稽古の成果を披露しました。この催しは、日本の歴史・文化・礼儀作法を学び、豊かな人間性を育成することを目的に開催され、今年で6回目。子どもたちは7月から稽古を重ね、本番では『弁天娘女男白浪 ～稲瀬川勢揃いの場～』を熱演。公演中、観客から舞台へ多くのおひねりが投げ込まれました。捕手を演じた新美寧彩さんは「みんなと一緒に練習ができて、とても楽しかった」と話しました。



上 立派に口上を務めた二人  
下 観客の間に立ち、立派に決めポーズ



▲『弁天娘女男白浪 ～稲瀬川勢揃いの場～』の一幕

## 9月11日 子ども落語教室 大府の笑学校 落語や大喜利で笑いを届ける

市役所で、子ども落語教室「大府の笑学校」落語会が上演され、プロの落語家の指導の下、修行を積んだ子どもたち11人が、落語と大喜利を披露しました。『かんにんぶくろ』『ひらばやし』『まんじゅうこわい』など練習してきた落語を披露したほか、大喜利



▲大喜利に挑戦する笑学生

では駄じゃれやあいいうえお作文に挑戦。自分なりのアレンジを加えた落語や大喜利での個性あふれる回答に、会場は笑いに包まれました。

## 9月10日 市民と市長のまちトーク まちづくりを自分ごとに

市役所で、市民とまちづくりについて語り合う「市民と市長のまちトーク」が開催されました。これまでは一般募集していた参加者を、今回は無作為抽出で選定する「くじ引き民主主義」の手法を用いて開催。参加者は4つのグループに別れ、「子どもから高齢者まで住



▲岡村市長(写真奥)を囲む市民ら

みよいまちづくり」をテーマに意見を出し合い、市長の前で発表しました。参加者は「大府の改善点や良いところを知ることができて良かった」と話しました。

## 9月3日 市民芸人育成プログラム2022 個性あふれる漫才を披露

大府公民館で、吉本興業㈱の芸人育成スクールの講師と名古屋よしもと所属芸人から、漫才ネタの作り方・演じ方を学ぶ市民芸人育成プログラムの卒業ライブが開催されました。このプログラムは、笑いと健康をテーマにした健康お笑い事業として実施。卒業ライブでは、これまで学んできたことを生かして、SDGsをテーマに漫才を披露しました。会場には、OBU-1グランプリ2021チャンピオンの待スライスも駆け付け、会場を盛り上げました。



▲全12組の参加者が漫才を披露しました

## 8月19日 子ども囲碁教室 囲碁の楽しさを学ぶ

石ヶ瀬児童老人福祉センターで、子ども囲碁教室が開催されました。講師を務めたのは、市内在住で女流アマ選手権県代表15回の実績を誇る熊本葵さん。子どもたちは、点数の数え方などの基礎から着手禁止点などの応用まで、幅広く学びました。熊本さん



▲囲碁に挑戦する子どもたち

は「囲碁は難しいという印象がありますが、ルール自体は簡単です。講座をきっかけに囲碁の楽しさを知り、興味を持ってもらえたら」と話しました。



#鈴木バイオリン #アインシュタインからの手紙



#鈴木バイオリン工房 #耳をすませばに似てる



#大府特産「新高」 #ジャンボ梨 #直径13㍉



#ブドウKURUTOパフェ #大好評



#おぶちゃんプレート&カトラリーセット販売中



#大府東浦花火大会 #インスタライブ

大府のいいところを発見したら、「#obu\_style」でどんどん投稿してね♡

健康都市おおぶの魅力をつっぷり発信中♡



市公式インスタグラム

アカウント名  
obu\_style



PLEASE FOLLOW ME!